

統計トピックス



住宅・土地統計調査

石川県内の約32,000世帯が対象

5年に1度の調査を今年、10月1日現在で実施します。

調査の目的

住宅、土地の保有状況及び世帯の居住状況等の実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることを目的としています。

調査事項

- ・住宅等に関する事項（居住室数及び広さ、所有関係、敷地面積、構造、建て方等）
- ・世帯に関する事項（世帯の構成、年間収入、通勤時間、入居時期等）
- ・東日本大震災に関する事項
- ・住環境に関する事項（安全性、快適性等）
- ・現住居以外の住宅及び土地に関する事項 等

調査の方法

調査員が配布する調査票に記入し、調査員に提出する方法と、インターネットにより回答する方法があります。

結果の利活用

調査結果は、国・地方公共団体による住宅関連諸施策や、大学その他の研究機関等における都市・住宅・防災等の研究など、様々に活用される重要なデータとなります。

（過去の調査結果より）

石川県の住宅の耐震改修工事の状況

